

## 2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに次のステップへ向けて取り組む目標を職員一同で話し合いながら作成します。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	11	今回の外部評価に向けて、職員全員に自己評価の記入をしてもらっているがその取りまとめがまだ行なわれていない。今後その結果を取りまとめ、全員で話し合う過程で事業所の今の姿を確認しみんなが目指す方向を明らかにされることを期待したい。	個々に実施している自己評価をお互いに知り目指すところのすり合わせを行ない、頑張れる目標値や課題を自分たちで考えて同じ気持ちで取り組むようにする。	9月3日、10月1日の職員会議にて、皆で外部評価の目標や課題について話し合いました。今後のあるべき姿について、年間を通じて各項目の工夫点を話しあうことにした。	実施済み H23.9まで
2	35	利用者の高齢化に伴い特に夜間時の避難には不安が残る。地域に消防団もあるので、運営推進会議等で議題として、取り上げ防災への双方向の協力体制について踏み込んだ議論が期待される。	災害時に地域の協力体制が築けるように運営推進会議において働きかける。	9月24日運営推進会議にて話題提供行なった。9月28日花巻消防署員3名立会いで避難訓練を実施しました。地元消防団員には11月の火防点検で施設内を回り、利用者状況も見えていただくことになりました。今後、来年度の予定として、花巻消防署、住民として地元消防団員参加の避難訓練を検討中です。	H23.9まで
3	40	利用者と買物に行つて旬の物や食べたいもの購入し、好みの調理法で作ってみんなで一緒にあれこれ感想を言いながら食べるという食の楽しさを大切にしたい工夫が望まれる。	ウインドショッピングを行い、魚や野菜の店も見つめて回る。食に対して日々会話し、食欲や調理方法の想起に結びつける。	月1回スーパーを見て回り話題とする。近隣の状況を生かし、山菜や栗拾いを行い、調理に結びつける。利用者の好みを聴き好みの調理方法を聞き一緒に調理を手伝ってもらう。	H23.9まで
4					
5					

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。